

# 集中豪雨で堤防が

## 大がかりな防災訓練

### 本番さながら、それ避難

#### たき出しや消毒も

河川の増水期をむかえて、県・白根市・味方村共催で、さる三日、中ノ口川と信濃川両堤防で大がかりな防災総合訓練がおこなわれました。

「中下越一帯の集中豪雨で信濃川と中の口川が増水して堤防をえっ水の想定で訓練を開始。直ちに市の災害対策本部を設置して、電話や無線、宣伝カーを使っての連絡広報、旧白根橋付近と、大郷地区での土のう積み、サイレンを合い図に付近住民と白根小中学校、大郷小学校児童生徒の避難訓練、自衛隊、県警機動隊のヘリコプターや、ボートを使っての救出訓練、日赤の救急車などの救護訓練、保健課などによる消毒作業、茨曾根と鷲巻婦人会のたき出しなど、広範囲なしかも立体的な総合訓練でした。

昭和三十六年八月、米俵を土のうがわりに使って、わたしたちの生命と財産を守ったのが、経験があります。

また、本市は水の危険にさらされやすい地形です。このたびの訓練を、単なる訓練に終わらせたくない、人命尊重を第一として、常に、みんなで準備を整えておきたいものです。



救出訓練

「孤立部落民」救出のため対岸へ救命索を打ち込み、県警機動隊の組み立てボートで無事救出。

土のう積み完了

使った土のうは約一、〇〇〇俵、ガン丈にできあがる。



患者搬送訓練

水防作業員が重傷、自衛隊のヘリで救護本部へ患者を搬送。

防疫訓練

災害にはおそろしい伝染病の流行がつきもの、四兼機でDDVP油剤を散布。



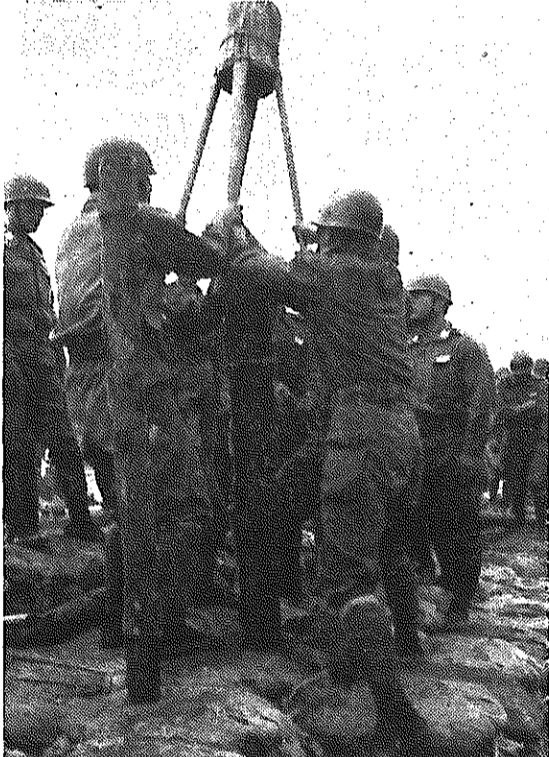
避難訓練

どんな場合でも人命尊重が第一。あわてず、すばやく、安全地帯へ避難。(大郷小学校児童)



たき出し訓練

茨曾根と鷲巻婦人会 奉仕団から1,200食分のたき出しがとどく。被災地への輸送配分も大事な仕事。



病弱者の救護訓練

日赤救護班が被災地の患者に応急医療をおこない救急車で救護本部へ。

水防訓練

演習の主体、自衛隊員の指導で土のう積み作業もはかどる。

